

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成30年3月15日(2018.3.15)

【公表番号】特表2017-505390(P2017-505390A)

【公表日】平成29年2月16日(2017.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2017-007

【出願番号】特願2016-567456(P2016-567456)

【国際特許分類】

D 0 4 H 3/033 (2012.01)

D 0 4 H 3/007 (2012.01)

D 0 4 H 3/14 (2012.01)

D 0 4 H 3/12 (2006.01)

D 0 4 H 1/407 (2012.01)

【F I】

D 0 4 H 3/033

D 0 4 H 3/007

D 0 4 H 3/14

D 0 4 H 3/12

D 0 4 H 1/407

【誤訳訂正書】

【提出日】平成30年1月23日(2018.1.23)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 3 4】

また、高口フトの不織ウェブ10、10'又は10''に添加物を包含できることを理解されたい。添加物(図示せず)は、高口フトの不織ウェブ10、10'又は10''へ製造時に施工することができる。噴霧、散布、押し出し、混合、塗布、浸漬などが含まれるがこれらに限定されない様々な手法を用いて添加物を施工することができる。添加物は、気体、液体、固体又は半固体とすることができる。添加物は、超吸収剤、吸収性粒子、パルプ繊維、ポリマー、ナノ粒子、研磨微粒子、活性粒子、活性化合物、イオン交換樹脂、ゼオライト、柔軟剤、可塑剤、セラミック粒子、顔料、染料、風味料、芳香剤、制御放出小胞、結合剤、接着剤、粘着性付与剤、表面改質剤、滑沢剤、乳化剤、ビタミン、過酸化物、抗菌剤、消臭剤、難燃剤、遮燃剤、消泡剤、静電防止剤、殺生物剤、抗真菌剤、分解剤、安定剤、伝導性改質剤、又はその任意の組み合わせからなる群から選択することができる。